

コース No. H 曙街中(まちなか)散歩コース〈曙地区〉

約3.4km  
約5,600歩  
約40分

山鼻記念会館

歴史の散歩道

明治6年(1873年)に屯田兵制度が設置され、軍事訓練と開墾耕作が始められました。山鼻には、明治9年に仙台藩、津軽藩など東北の士族が移住して屯田兵村が作られました。石山通を挟んで西を西屯田、東を東屯田と呼びました。その地名は今も通り名として残っています。士族だった人たちが農業や原生林を切り開くのは、想像以上の厳しさだったようです。南14条西9丁目には、当時の道具など保存・展示した山鼻記念会館があります。屯田兵の歴史や暮らしを知ることができます。



南11西10  
曙まちづくりセンター  
曙会館  
TEL:511-0116

スタート  
ゴール



妙心寺

桜並木。春の散策は薄いピンクの桜の花を眺めながらがおすすめ。



鴨々川のほとり

渡辺淳一文学館

直木賞作家の渡辺淳一文学館。鴨々川のほとりにたたずむ静かな文学館です。



山鼻小学校のもみじ並木は、秋には木の葉が色づきとてもきれいです。この紅葉は京都嵐山から植栽されたそうです。



- プラタナス、ハルニレなど
- 紅葉
- サクラ

開拓の歴史をしのび、古くからある情緒あふれる街並みを散策するコースです。



消費カロリー

約130kcal



ショートケーキ 1/3個

